



喫茶店仲こまち☎(833)1261

営業時間▶平日の午前10時～午後5時(11月から3月までは午後4時まで)

住所▶中通二丁目2-1-51明德館ビル1階



長岡広秀さん(中央)は「注文をとって商品を出すのは楽しいし、仕事を覚えてうまくできるようになるのがうれしい」と、仕事にやりがいを感じています。

## まちなかで安らげるカフェ「仲こまち」 心も体も“ほっと”温かく

地域活動支援センター 工房こすもす(濁川)

石垣<sup>こうこ</sup>亘子さん・渡部<sup>いっこ</sup>逸子さん

**仲** 小路のビルの1階にある喫茶店「仲こまち」。おいしいコーヒーを飲みながらくつろげると評判のこの店は、障がいのあるかたが接客を通じて地域のかたとふれあう場として平成17年にスタートしました。お店のスタッフは異なる障がい者施設が交代で担当しています。週の前半、お店で働いているのは「工房こすもす」のみなさん。通所者が接客し、石垣さんと渡部さんなどの施設職員や、保護者、ボランティアのかたが厨房やレジを担当して彼らをサポートしています。

「お店では施設にいるときと違う表情を見せてくれるのがうれしいですね」と、石垣さん。食器洗いが得意という通所者の鈴木久さん(表紙の男性)は「洗い物がいっぱいあるとたいへんですが、お店での仕事は楽しいです」と照れながら話してくれました。

「まちなかにありますが、ゆつくり過ごせるスペースです。気軽に立ち寄ってください」と、渡部さん。これからの寒い季節、スタッフの笑顔とコーヒーの湯気がほんわか温かい仲こまちで、ほっと一息いかがですか。



「長く続けるのが目標です」と石垣さん(左)と渡部さん



できないことは支え合う。  
ただそれだけのこと…

取材させていただいたみなさんが口にしたのは「障がいは関係ない」という言葉。苦手なことに手を貸すのは当たり前のこと。障がい者と接することを戸惑ってしまうとき、足りないのは「理解」です。違いに目がいくのは共通点が多いことの裏返し。まずは共通点を意識することが理解の第一歩です。

### 障がい者 就職面接会

日時 11月7日(水)15:00~17:00

会場 ホテルメトロポリタン秋田3階

身体・知的・精神に障がいがあるかたが対象です。50社の採用担当者が参加予定。写真付きの履歴書をお持ちください。

申し込み ハローワーク秋田専門援助第一部門☎(864)4111(案内番号43#)

計画期間は平成25年度~29年度

## 第4次障がい者 プランを策定します

秋田市の障がい者施策の基本となる「障害者プラン」。現行のプランの計画期間が来年3月までであることから、新たに第4次秋田市障がい者プランの策定を進めています。その素案について、11月中旬以降に市民のみなさんのご意見を募集します。詳しくは後日お知らせします。

問い合わせ 障がい福祉課☎(866)2093  
ファクス(863)6362